

形 式：皮膚がん

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	基底細胞癌	
	タイプ	医学専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	Should nevus sebaceus of Jadassohn in children be excised? A study of 757 cases, and literature review.	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	BCCCQ2-5	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (V)	
	Pubmed ID	14501324	
	医中誌 ID		
	雑誌名	J Craniofac Surg.	
	雑誌 ID		
	巻	14	
	号	5	
	ページ	658 - 660	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	2003	
	著者情報		氏名
筆頭著者		Santibanez-Gallerani A	マイアミ大学
その他著者 1		Marshall D	同上
その他著者 2		Duarte AM	同上
その他著者 3		Melnick SJ	マイアミ小児病院
その他著者 4		Thaller S	マイアミ大学
その他著者 5			
その他著者 6			
その他著者 7			
その他著者 8			
その他著者 9			
その他著者 10			

一次研究の 8 項目	目的	若年者脂腺母斑に悪性腫瘍は合併するか	
	研究デザイン	症例集積研究	
	セッティング	マイアミ大学	
	対象者	16 歳以下 757 例の脂腺母斑	
	対象者情報（国籍）	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず （ 3 ）	
	対象者情報（性別）	1.男性 2.女性 3.男女区別せず （ 3 ）	
	対象者情報（年齢）	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず （ 6 ）	
	介入（要因曝露）		
	エンドポイント（アウトカム）	エンドポイント	区分
	1	若年者脂腺母斑に悪性腫瘍は合併するか	1.主要 2.副次 3.その他（1）
	2		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	3		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	4		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	5		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	6		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	7		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	8		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	9		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	10		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	主な結果	16 歳以下 757 例の脂腺母斑を病理学的に検討したところ基底細胞癌の合併は 1 例もなかった。	
	結論	若年者において脂腺母斑に悪性腫瘍を合併することは極めてまれで、早期の予防的切除は不要である。	
	備考		
レビューワーコメント	レビューワー氏名	師井 洋一	

	レビュワーコメント	エビデンスのレベル分類 (V) 16 歳以下 757 例の脂腺母斑を病理学的に検討した。このデータを元に脂腺母斑における基底細胞癌の発症率を論じることが不可能だが、若年者において脂腺母斑に悪性腫瘍を合併することは極めてまれであることを示すデータではある。また「脂腺母斑上に生じる多くは毛母腫である」というコンセンサスの生まれる以前の報告も多数含んでおり、それゆえ小児期に基底細胞癌を生じない可能性は高いと思われる。
--	-----------	---